検診

基本健康診査　乳がん検診　子宮がん検診

この検診は町田市医師会の協力で実施するものです。

○対象　町田市民で勤務先などで検診の機会のない、基本健康診査は18歳以上の方、乳がん検診、子宮がん検診は30歳以上の女性の方

○受診期間　原則として誕生月とその翌月

※事情があって期間外の受診を希望する方は、健康課までご連絡下さい。

○受診方法　健康手帳（お持ちでない方には病・医院で交付します）をお持ちになり、病・医院の一般診療時間内に受診して下さい。

※健康課に申し込む必要はありません。検診日時が決められている病・医院がありますのでご注意下さい。

○会場　町田市医師会加入の実施病・医院（必要な方には病・医院の一覧表を送付します。健康課までご連絡下さい。）

※町田市民病院については、二次医療の充実を図るため、2001年4月から一次検診の実施機関ではなくなりました。他の医療機関をご利用下さい。

【基本健康診査】

○検診内容　必須検査（すべての方に実施）＝①問診②理学的診察③血圧測定④尿定性検査⑤血液検査（正確な検査数値を出すために空腹時にお受け下さい）▽選択診査（医師の判断で選択的に実施）＝①心電図検査②眼底検査③血糖検査④胸部レントゲン撮影

※40歳以上の寝たきりの方は医師が訪問して診査します。かかりつけ医にご相談下さい。

○費用　無料。ただし、定められた検査以外の検査、治療及び投薬に要する費用は自己負担となります。

【乳がん検診】

○検診内容　問診、視診、触診

※月経前の受診はなるべく避けて下さい。

【子宮がん検診】

○検診内容　問診、内診、検体採取検査（体部については医師が必要と認めた方のみ受診できます）

※子宮筋腫等で子宮手術を受けた方は、細胞が採取できる場合とできない場合があります。事前に医師とご相談の上、検診を受けて下さい。

◇

○費用　乳がん検診＝700円▽子宮がん検診＝頚部のみ…1000円、頚部＋体部…2000円

○支払方法　受診する際に病・医院に現金でお支払い下さい。

【非負担者について】

次の方は無料となります。

○㊗老人医療証をお持ちの方

○㊗老人医療受給者証をお持ちの方

○2001年度の市民税非課税世帯の方

○生活保護受給世帯の方

※病・医院の窓口で渡される受診票で負担・非負担の届け出をして下さい。

健康メモ

（町田市歯科医師会）

なぜ？歯医者さんでレントゲン撮影するの？

歯医者さんに行くと、どうしてレントゲン撮影するのかわかりますか？それは、歯医者さんでは外から中を見ることができないからです。たたいても歯の状態は完全には解りません。では、歯を抜いてみたらどうでしょう。それでも、奥の骨の状態まで見るのに大きな手術が必要になってしまいますね。実際には、そのようなことはありえません。なぜなら、お医者さんも歯医者さんももっと良いものを使っているからです。それは、レントゲン撮影です。顎の骨の中に埋まっている歯を見るのに歯を抜いて調べていたら、歯は治療する意味がなくなってしまいます。ですから、体を傷つけずに中を調べることのできるレントゲン撮影は必要なものになっています。

歯科治療には、神経を抜いたあとに根っこの長さを調べなければならないときがあります。そのときに、患者さんご本人でも根っこの長さを正確にわかる人はまずいません。私も歯科医師ですが全くわかりません。ですから、写真から長さを調べていくことになります。

われわれ歯科医師にとって、レントゲン撮影は眼の役割をしているのです。ですから、撮影しないで歯を治療することは、眼をつぶって仕事をしているのと同じことになります。歯医者さんに眼をつぶった状態で治療されては困りますよね？

では、次に、外から見えにくい虫歯があったとします。この場合は、歯と歯の間にできる虫歯の特徴なのですが、大きなパノラマ写真のようなもので診てみると、虫歯の部分が黒く写ってきます。それで、虫歯を発見できるのです。

また、歯周病で、骨がどのくらい減っているのか診るのに顎を割ってみるわけにはいかないので、ここでも大きな役目をレントゲン撮影は担っているのです。

さらに、顎の骨にがんができていたり、鼻の脇の空洞の部分にがんがあった場合、レントゲン写真をとればすぐにわかります。病状が軽いうちに治療できれば良いわけですから、調べるその機会を逃すことのないようにしたいものですね。

となりのまちから　相模原市

第50回記念 橋本七夕まつり

今年で50回目を数える橋本七夕まつりは、「かながわのまつり50選」の一つにも選ばれています。地元の人たちが工夫を凝らして作り上げた色とりどりの竹飾りが華やかさを競い合い、昨年は3日間で延べ38万人の人出がありました。

皆さんもこの幻想的な世界に浸ってみませんか。

○期間　8月3日（金）～5日（日）

○時間　午後1時～10時

○会場　JR横浜線・京王相模原線橋本駅及び周辺歩行者天国

○内容　竹飾り、鼓笛パレード、歌謡ショーほか

問相模原市商業観光課☎042・769・8236

健康づくり

幼児食講習会

健康課☎725・5422

○対象　平成11年9月～平成12年3月生まれの子と保護者

○日時　9月7日（金）午前9時50分～正午

○会場　健康福祉会館2階

○内容　幼児食のお話、試食、グループ相談など

○定員　25組（申し込み順）

※兄弟の方、一度参加された方はご遠慮下さい。

○持ち物　母子手帳、飲み物、手拭き

○申し込み　電話で健康課へ。

保健所

夏休み体験教室

〒194―0021　中野2―13―3　☎722・0621

【子ども健康科学探偵団】

保健所の仕事に関係したいろいろな体験を通して、健康の大切さを実感しましょう。

○対象　市内小学校に通う5、6年生で2日間とも参加できる方

○期日　8月20日（月）、22日（水）

○時間　午前9時30分～正午

○会場　町田保健所

○内容　甘味・塩味お試しコーナー／歯肉は大丈夫かな？歯の汚れはどうかな？／見える？見える!!空気の流れ／食べ物の安全コーナー／くすりの科学館／もっと知ろう！自分の身体

○定員　20人（申し込み順）

【食品Gメン体験コース】

食品衛生監視員の業務を体験し、食品が安全に食卓に届くまでの仕組みについて学びます。

※「子ども健康科学探偵団」参加者のうち、希望される方が参加できます。

○日時　8月20日（月）午後1時～4時

○定員　6人（申し込み順）

○申し込み　電話で町田保健所へ。

お知らせ

ごみダイエット！ vol.4

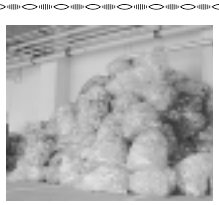
ペットボトルのゆくえ

ペットボトルは公共施設20か所と市内に50店舗あるリサイクル推進店（ごみ減量およびリサイクル活動を積極的に実施している小売店舗）の店頭の回収ボックスで回収しています。

各小売店舗で集まったペットボトルは町田市リサイクル公社に委託し、各店舗週2回の頻度で回収して、下小山田町にあるリサイクル文化センターに集めています。昨年度1年間で284トンが集まりました。これは500ミリリットルのペットボトルで約900万本、小学校の教室（180立方メートル）で約25教室分くらいの量です。

集められたペットボトルは、容器包装リサイクル法に基づき、製造や販売などを行う事業者の負担で処理しています。市では再商品化事業者へ引き渡すために、圧縮してプラスチック製のバンドで梱包し、約65cm×42cm×38cmの約18kgの固まりにしています。この固まりが200個前後たまると引き渡します。

回収されたペットボトルの山



圧縮・梱包されたペットボトル

再商品化事業者は異物を除去し、8ミリくらいの大きさに破砕・洗浄しフレークにします。これを溶かして米粒状のペレットにします。ペレットは文房具、ハンガー、洗剤用ボトルなどの成型品に再生されます。また、繊維メーカーに送られ、溶かして繊維にし、作業着、ワイシャツ、カーペットなどの繊維製品に生まれ変わります。

※ペット（PET）ボトルのPETとは、材質の名称を表したもので、英語のポリエチレン・テレフタレートの略です。

ワンポイント

●つぶせば約3分の1！

ペットボトルはかさばるため、ためてしまうと回収拠点へ持参するのが大変になり、また回収ボックスもすぐに一杯になってしまいます。つぶせば約3分の1になります。持参する前に必ずつぶして下さい。

●ペットボトルよりも水筒を！

これから暑い夏を迎え、冷たい飲み物が欲しくなります。そのようなときペットボトルは「軽くて持ち運びやすい」「衝撃に強い」「飲みかけでキャップができる」という点でとても便利です。でもペットボトルを買う前にちょっと考えてみませんか。

ペットボトルのリサイクル製品は70％以上が繊維製品で、元のペットボトルに生まれ変わることができません。また、拠点から回収するにも空気を運ぶようなもので効率が悪く、リサイクルするにはたくさんのエネルギーも必要となります。この夏はペットボトルよりも、"環境にやさしい"水筒を持って出かけてみませんか。

※皆さんが実践しているごみを減らす良いアイデアがありましたら、環境総務課（☎797・0530）までご連絡下さい。

募集

町田市民病院　臨時職員　臨床検査技師（細胞検査士）

○資格　臨床検査技師（細胞検査士の実務経験のある方）で30歳くらいまでの方

○勤務日　月～金曜日（週4日）

○勤務時間　午前8時30分～午後5時

○賃金　時給2000円（交通費900円まで支給）

○募集人員　若干名

○選考方法　書類・面接

○応募　郵送で8月17日までに履歴書・資格証（コピー）を町田市民病院管理課（〒194―0023、旭町2―15―41、☎722・2230・内線553）へ。